

東京都社会保険労務士会 会報 千代田・中央支部

事務局 〒101 東京都千代田区神田小川町3-11 インベリアル御茶の水901
金網社会保険労務士事務所 ☎03(3291)4167 発行人 金網久夫

謹賀新年



(桜田二重櫓)

(撮影：牧野武夫会員)



新年のご挨拶

東京都社会保険労務士会
千代田・中央支部支部長

金網 久夫

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、支部の事業運営につきまして、皆様の格別なご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。おかげさまで当支部は昨年春の東京会総会で、羽鳥会長より優秀支部表彰を受けることができました。

景気もようやく明るい兆しを見せ、今年は大いに発展が予想されています。

社会保障の分野で、労働社会保険はその中心であり、私ども社会保険労務士はその重要な業務を担っているという自負があり、かつ責任を重く感じているところです。今年は、正月から基礎年金番号がスタートし、新しい制度の手続きや、相談が増えることと思います。私どもは、この課題についても適切な対応をとり、行政や事業主等から更なる信頼を得たいと思います。

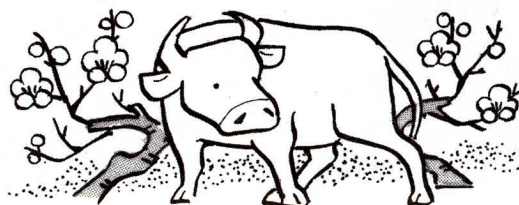
今年は労働省設置満50年の大きな節目の年でもあります。労働省設置法によると、労働省は労働者の福祉と職業の確保を図り、もって経済の興隆と国民生活の安定とに寄与するために、国の行政事務及び事業を一体的に遂行する責任を負う行政機関であり、その所掌事務として74ほどの事務が定められています(同法第4条)。これをみるとその第1番目の

事務として、社会保険労務士法の施行に関することとあります。私どもは改めて、この規程のもつ意味を認識し、業務の遂行に努力していきたいと思います。

中央労働基準監督署は、50年前労働省ができたとき、同時に発足しています。これを記念して、このたび中央労働基準監督署設置50周年記念・産業安全衛生推進大会が開催されます。千代田・中央支部もこの大会を協賛していますので、会員の皆様には、こぞってこの大会に参加下さいますようお願い致します。地元の千代田区、中央区も後援しています。

昨年秋、P.F.ドラッカー博士の講演を聞く機会がありました。博士はこれからの社会の最大問題は、高齢者問題と少子化問題にどう対応するかであると言いました。そしてすべての先進国において、いかにして高齢者に働き続けることへの意欲をもたせ、どんな仕事と職種を用意し、どんな勤務形態が望ましいか、この問いへの回答はまだ誰もわかっていない。その答えを最初に見つけた国こそが、比類ない競争力をもつことになるかと述べていました。

私たち社会保険労務士は、この問題に対応することがこれからの大きな課題と思います。皆様の本年のご多幸と、ご活躍をお祈りし、新年のご挨拶と致します。





年頭のご挨拶

東京都社会保険労務士
政治連盟千代田中央支部
支部会長

山本 弘之

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、つつがなく迎春のことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は小選挙区比例代表制の新しい選挙制度のもとで、はじめて衆議院議員の総選挙が行われまして、皆様には何かと多大なご協力を賜りました。

結果は都下25の選挙区から26名を推せん、うち18名（比例4名）を当選させることができました。

当支部としては、ご案内のように第1区の自由民主党の与謝野馨氏を推せんして、有志の方々には直接選挙事務所につめて、応援活動にも積極的に参加していただきました。

当選された与謝野先生から丁寧なお礼状をいただき、大いに私たち社会保険労務士の存在をPRすることができました。

これらのご協力に対して、ここに改めて厚くお礼を申し上げる次第であります。

さて明けて平成9年。

依然厳しい経済環境の中、人口の高齢化、少子化は容赦なく押し寄せてまいります。

これに関連して、この通常国会では医療保険の改革、公的介護保険制度の制定など、国民に最もかわりの深い重要な法案が審議されようとしています。

顧客の信頼に応えて、相談にのり、的確に助言するのも私たち社会保険労務士の広い意味での業務の一環でもあります。

今年も忙しい一年の幕開けと思えてなりません。

一方、政治連盟では今回の総選挙の反省のうえに立って、真に私たちの目的達成のため、今後、どのように対応したら最も効果的であるか、大いに検討をしなければならぬと考えます。

日頃議会の先生方と交流を重ね、パイプを太くしておいて、本会が、いざ制度改正を求めて動き出すときには、先生方に力強くバックアップをしていただく、これが政連本来の役割であります。

本年も社労士制度の発展向上に、いささかでも貢献できますよう、全力を尽くす所存でありますので、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。まして、新年のご挨拶と致します。

新年のご挨拶



中央区区民部長

奥田 清和氏

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、佳き年を迎えられたことと心から

お慶び申し上げます。

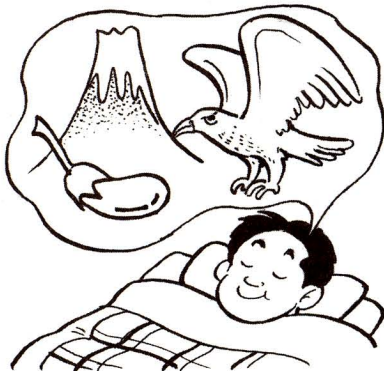
貴支部におかれては、本区区民相談室での年金相談事業など、年金行政に格段のご支援をいただき厚くお礼申し上げます。今後とも区民の老後の生活を保障し、年金受給権の確保に努めてまいりますので、従来にも増してご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

年頭に当たり、貴支部の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、事業のご繁栄を心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新春特集

四社会保険事務所長、中央労働
基準監督署長、飯田橋公共職業
安定所長、中央労政事務所長が

語る



私の初夢



私の初夢

麹町社会保険事務所
所長 大平淳雄氏

明けましておめでとうございます。

新年を迎えるに当たり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。皆様には、ご家族ともども健やかな新しい年を迎えられ、決意も新たに一層の躍進を期待しておられることと存じます。

昨年を顧みますと、いろいろな出来事がありました。スポーツ界では、プロ野球の清原選手の巨人入団が大きな話題となりました。11年前のドラフト会議で希望はかなわず、その場で流した涙。しかし、その涙は無駄ではなかった。清原選手は11年もの間、自分の夢を捨てることなく努力を続け、子供の頃からの夢を実現したのである。清原選手の大活躍でみごと「日本一」長嶋監督が宙に舞っているとところで目が覚めた。



私の初夢

神田社会保険事務所
所長 西橋和之氏

新年明けましておめでとうございます。本年も昨年同様のご愛顧賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

初夢とは正月元日または2日の夜に見る夢のようで、毎年どのような初夢かと楽しみに就寝するのですが、朝起きて思い出そうとしても、夢の記憶がまったくない、という近年です。普通はいろいろな夢……、恐ろしい夢、楽しい夢等々、喜怒哀楽すべて見る感じです。97年の初夢はぜひ縁起の良い夢であればと願っている次第です。

千代田・中央支部のますますのご発展と会員皆様方のご健勝を祈念申し上げます。



私の初夢

日本橋社会保険事務所
所長 山田雅章氏

「下手の横好き」という言葉があるが、私の場合、その横好きなものひとつにゴルフがある。考えてみるとずいぶん長いことやっているが、今もって下手のままである。広大な緑の空間は、たとえ下手な人にも何度も足を運ばせる魅力がある。1日ほんの数回あるかないかの（ドライバースhotsの）「ナイスショット」、これが命のゴルフだから、あとは言うまでもない。

スコアが悪ければそのときだけはあれこれ考えてみるが、根が“練習しないでうまくなる方法はないか”の口、上手になる訳はない。今年はキャディーさんに少しでも迷惑をかけないように、初夢での天使の囁きに期待してみよう。



私の初夢

京橋社会保険事務所
所長 田名網源市氏

紺碧の空と褐色にうねった広大な大地。オリーブの緑に白亜の風車が点在している。やっと着いたぞ、ここは情熱の国スペイン、ラ・マンチャ……。

「や、や、あれは何だ!」。銀色の鎧姿に身を固め、小脇に槍をしっかりと抱え、痩せ馬にひっしとうちまたがってこの私めがけて突進してくる初老の騎士、かの愛すべき英雄ドン・キホーテではないか……。 「何を間違える!」、貴公の相手はあの風車のはず……。 「タスケー!」 ……。

槍を突かれるところで目が覚めた。「ム、ム、初夢か……」。

いつの日か訪れてみたい、キホーテの故郷、ラ・マンチャ。ここに画架を立て、風車の回る音でも聞きながら1枚の絵をものにしてみたいものだ。



ホールイン・ワン挑戦!!

飯田橋公共職業安定所
所長 金澤賢勇氏

ゴルフを初めて20有余年になる。年数は長い、一向に上達しない。そのうえ加齢とともに飛距離が落ちてきている。努力もせずにはなはだ失礼だと思うが、1度はホールイン・ワンを夢見ている。

ゴルフ保険に加入して10年あまり、掛け損が続いている。私のゴルフは広いフェアウェイの中で、右や左の旦那様である。ショートホールにおいても、グリーンに乗せるだけで精一杯、狙ってインするにはほど遠い。したがって、なかなか達成できない。

仲間たちも8人ほど達成しているが、失礼だが、狙ってインは皆無に等しい。そこで、マグレでよい。今年はぜひ掛金の帳尻を合わせ、祝杯を上げたいと夢見ている。



今年

中央労働基準監督署
署長 岡田健一氏

今年は、労働省設置50年を迎える。労働時間も週40時間制に移行。労働基準法も抜本改正の検討と行政組織の見直しが政治課題になる年。

そのため、公的には、歩んできた労働者福祉の行政目標の原点を見つめ直してみたい。

私的には、かつて山歩きしたときのあの光景「黙って歩く。立ち止まる。振り返る。斜面に明るく開かれた畑。谷合を下りていくと暗い杉の林。なだれ連なる群竹。遠くに人家の青い屋根」こんな世界のひとときをもち続けたい。

そのため、今年こそ大いに外に出、旅に出て“遊び心旅”を大切にしたいと考えている。



私の初夢

中央労政事務所
所長 坂本満穂氏

大きな夢、小さな夢、怖い夢、淡い夢、生々しい夢、夢にも種々あるが、どれも現実にならないのが夢だろう。年末の宝くじは、毎年の夢で終わり、新年には夢と現実の狭間で、それなりの抱負を賀状に述べたりするが、これも実現しないから夢のまま残る。正夢にしたいのが趣味に関する夢だ。残念なことに、これも一生見続けることになりそうだ。年々夢が少なくなるのも気になっている。そんななかで希望、願望や妄想に近いのが、パソコンの夢だ。若い人のように自由に操作したいが、ただ、遠くで見るだけだ。今年の初夢はこの原稿をパソコンで送ることにしたい。

平成8年度

労働・社会保険関係 街頭相談実施

中央地区協議会主催で、平成8年10月29日（火）に上記の件を実施しました。おかげさまで大盛況でした。相談員をはじめ、当日お世話になりました皆様、ありがとうございました。概要は次のとおりです。

場 所：地下鉄後樂園駅構内
相談員：4名

橋本敬司、府川芳枝、

大畑雅弘、矢島カツエ

相談者：30名

相談件数：47件



また、当日は街頭相談コーナー応援者として、以下の方々にご協力いただきました。

柿木弘文、金綱久夫、吉瀬君江、新堀英行

後樂園 街頭相談会に 参加して

府川 芳枝

地下鉄丸ノ内線の改札口に設置された相談会場は、後樂園遊園地の「タワーハッカー」の歓声まで聞こえるような所で、私は橋本先生と一緒に午前中を担当しました。

例会で指名されてから、月刊社会保険労務士のファイルを取り出し、珍しく勉強に励みました。

当日は「相談なら私の所へどうぞ」という

顔をして、内心ドキドキしながら相談者を待ちました。

開場早々、若い女性が隣のベテランの先生に歩み寄り、質問を始めました。私は質問の内容、先生の接し方、答え方を全身耳にして聞きました。

私には62歳の男性が、老齢年金について奥様のことも含めて質問されました。場所柄、午前中は相談者が少なく、早くみえた午後の大畑先生、矢島先生と遺族年金についてミニ勉強会をしてしまいました。それでも応援の吉瀬先生がみえた頃には再び活気を取り戻してきました。

これから遊びに行くのにいという感じの年金や雇用保険に関心のなさそうな若い人を眺めながら、この方々にも希望のもてる社会保障を、と願わずにいられませんでした。

中央労働基準監督署設置50周年記念 産業安全衛生推進大会のお知らせ

健康で快適な職場をつくり、ゆとりある地域社会の実現に向けて

上記の大会が下記の要領で開催されますので、
お知らせいたします。皆様のご参加をお願い致し
ます。

記

1. 開催日時、場所

平成9年2月5日(水) 13:30~16:30

日比谷公会堂(千代田区日比谷公園1-3)

2. 主催 中央労働基準監督署

3. 協賛 東京都社会保険労務士会千代田・中央支
部、文京支部

4. 後援 千代田区、中央区、文京区

5. 特別講演

「労働基準法の50年とこれからの課題—21世
紀に向けて」

京都大学教授 西村健一郎氏

6. 申込は支部長(☎3291-4167)まで

委員会報告

諸会議報告

第6回 正副支部長・ 委員長会議

日時 平成8年10月4日(金)

場所 国民年金保養センター
そとぼう

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会諸
会議の報告について
- 2) 部会ならびに委員会の活動
状況について
- 3) その他

協議事項

- 1) 研修会および懇親会の打ち
合わせについて
- 2) 今後の事業活動について
- 3) その他

第7回 正副支部長・ 委員長会議

日時 平成8年11月13日(水)

場所 電設健保会館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会諸
会議の報告について
- 2) 部会ならびに委員会の活動
状況について
- 3) その他

協議事項

- 1) 支部研修旅行の報告につい
て
- 2) 忘年会について
- 3) 新春賀詞交歓会について
- 4) 新入会者懇談会について
- 5) その他

第8回 正副支部長・委員長 会議ならびに第3回幹事・ 監査会議

日時 平成8年12月11日(水)

場所 龍名館本館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会諸
会議の報告について
- 2) 部会ならびに委員会の活動
状況について
- 3) その他

協議事項

- 1) 新春賀詞交歓会について
- 2) 来期の支部役員人事につい

て
3) その他

例会・研修会報告

第4回 例会・研修会

日時 平成8年10月4日(金)

場所 国民年金保養センター
そとぼう(千葉県夷隅郡)

出席者 33名

テーマ『療養補償給付たる療養
の給付請求書』の記載について

講師 渡邊和洋副支部長

新会員の紹介

入会年月日	氏名	地区	形態
H8.9.1	野口 和孝	麴 町	開業
	高野 博太	日本橋	勤務
	山本 鶴夫	京 橋	〃
H8.10.1	相澤 康生	神 田	〃
	宍倉 丈夫	日本橋	開業
	目片 三郎	〃	勤務
	齋藤 益弘	京 橋	〃
H8.11.1	植島美枝子	麴 町	開業
	伊 関 太	神 田	勤務
	山 口 博	京 橋	〃
	宇 井 清	〃	〃

同好会だより



今シーズンのスキーツアーの日程が決まりました。

1月18日(土)～20日(月) 石打舞子後楽園
2月15日(土)～17日(月) 会津高原たかつえ
3月7日(金)～10日(月) 北海道フラノ

1月のツアーは、宿がスキー場から近く、初心者の方にもってこいのゲレンデがあります。もちろん、上級者向けでも定評があります。森萩会長も参加しますのでスキーレッスンも期待できます。

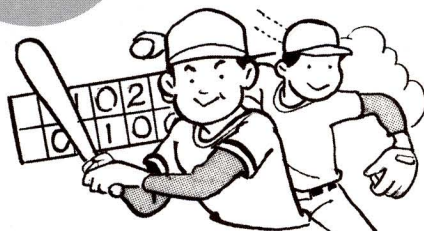
2月のツアーは、東京からも近い割にパウダースノーが売りものです。山頂リフトを降りると360度の展望で尾瀬の遂ヶ岳も間近に見えます。

3月のツアーは、昨年に引き続きフラノで日程も3泊4日と1日多くしました。ゲレンデは雄大で晴れた日は十勝の山々が美しく見えます。

我々のスキーツアーはおじさん、おばさんばかり、でも若者より元気にぎやかです。初心者の方でも安心してご参加ください。

(事務局 赤森 3543-2069)

野球 同好会だより



はじめに、日頃の会員ならびに賛助会員の皆様方のご協力に対し心よりお礼申し上げます。

平成8年度の活動報告と致しましては、東京会主催の支部対抗の大会に参加し、第3位となりました(平成8年7月の支部報にて既報)。チームの高齢化、練習量の不足等不利な状況にもかかわらず、強豪チームと言われ続けた当支部の面目を保つことができたのは、当日応援に駆けつけていただいた皆様のおかげと感謝致しております。

今後は、メンバーの補強等チームの活性化に向け同好会一丸となって努力していく所存ですので、変わらぬご支援を賜りたく重ねてお願い致します。

橋本 敬司

あとがき

昨年11月開催した、平成9年1月号支部報編集会議で——今年は地域内の社会保険労働の各行政機関の長に「私の趣味」とのタイトルで寄稿していただいたので、今回は「私のふるさと」はどうか、との提案がありました。出身地を問うことになるので具合が悪いのでは、とか、東京出身の人は困るのではなどの発言があり、結局、ボツ。次に「私の初夢」が提案されましたが、12月6日が締切では初夢の見様がなく先方に失礼ではないか。

■会員異動状況 平成8年8月31日～平成8年11月30日 (人数)

項目	平成8年8月31日現在			異動(増減)			平成8年11月30日現在		
	開業	勤務	計	開業	勤務	計	開業	勤務	計
麴 町	45	197	242	2	0	2	47	197	244
神 田	66	142	208	1	2	3	67	144	211
日本橋	31	118	149	1	▲4	▲3	32	114	146
京 橋	57	123	180	0	1	1	57	124	181
合 計	199	580	779	4	▲1	3	203	579	782

いや、昨年でも今年のそれでも良いのでは、ということで早速7名の所属長の方々に原稿をお願いしました。

どんなことを書いてくださるのか楽しみです。

ところで、今年は新年早々、会員各位からのご投稿が多くて捌き切れず会報を増ページせざるを得ないことになりました。——広報委員長の初夢。

(岡 三徳)